

令和5年度第1回札幌方面東警察署協議会議事概要

1 開催日時

令和5年6月27日（火） 午後4時00分から午後5時20分までの間

2 開催場所

札幌方面東警察署 署長室

3 出席者

(1) 協議会委員 7人（定員8人）

会 長	篠 原 光 男
副 会 長	丸 子 龍 子
委 員	石 田 頼 之
委 員	武 井 弘 子
委 員	川 井 千香子
委 員	清 水 拓 也
委 員	佐々木 厚 史

(2) 警察署員 6人

署 長	佐 藤 佳 信
副 署 長	岸 田 昌 利
刑事・生活安全官	近 藤 良 介
地 域 官	北 島 都 生
交 通 官	久米井 強
警務課長	杉 本 和 弘（庶務担当）

4 委嘱状交付

5 役員選出

6 会長挨拶

7 署長挨拶

8 懲戒処分等報告

9 業務概要説明

- (1) 令和4年中の犯罪等の発生状況
- (2) 地域警察活動状況
- (3) 令和4年中の交通事故の発生状況及び交通安全啓発活動状況

10 質疑応答

委員 認知症と思われる人に声をかけたことがあります。住所や名前を言えない人だったので交番まで案内したことがあります。そのような人の場合は、名前、住所や連絡先を記載したものを持たせれば、すぐに連絡がとれるようになると思います。

- 警察 認知症と思われる人の場合、衣類等に名前、連絡先等を記載している人もいますし、書いてもらうようアドバイスする場合があります。
- 委員 町内会活動をしている中で高齢者の数が増えているということを実感しています。町内会活動で高齢者が持ち歩けるように住所、名前等を記入するカードを配布しているのですが、なかなか普及しないのが実情です。
- 委員 認知症と思われる人は、道に迷ったとしても、人に道を聞かない、自分の思った道をどこまでもまっすぐに歩いて行く危険性があると思います。ですから、周りで見ている人が、少しでもおかしいと感じたら声をかけることが大事になると思います。その点では、警察官は人に声をかけるのが上手だと思います。
- 委員 警備業では学童ボランティアの一環として制服を着用して見守り活動を実施しており、警察官のように制服を見せることにより、犯罪等の抑止効果があると感じております。
- 委員 信号機のある交差点で見守り活動をしていると通りがかった東警察署の交通事故を捜査するワゴン車の警察官が、「御苦労さまです。」と声をかけてくれたことがあります。警察官が気を遣って声をかけてくれたものとは思いますが、非常にありがたいことだと感じております。
- 警察 貴重な御意見ありがとうございます。

11 次回の開催予定
令和5年9月頃を予定